

今回の目標設定ミーティングは個別フォロー後の1時間（閉店時間があるので厳守）で、現地に最大のコーチ役の陽子さんが居る中でのオンライン参加で、どうすれば価値を出せるのだろうかと考えて臨みました。（結果的に全員がオンライン接続だったけれど、その場の雰囲気味わえないことを、対面の良さを知ったからこそ惜しいなあと思いました）

他のメンバーからの質問では、えみさんの目の前のことに一生懸命取り組むという良さを、長期的な目標の行動に移すにはどうすればよいのかという問いかけがありました。（この問いは踏み込みだと思ったのですが、どうだろう？）

私からは大きな変化の中にいるメンバーと、一緒に暮らしている旦那さんとの関係性が気になって質問をしました。

他のメンバーからの質問にあった、オフラインでつながる時間が多いはずの家族の空気感を感じないというのは、理解があるから尊重して姿を消してくれているという良い面なのか、それとも関係性の遠さなのかという疑問を感じるのにも通じているとも思いました。

一緒に暮らす人は応援して貰えれば最高の味方になるし、そうでないなら、自分がやりたいことをやるという面では障害になりうると思ったのです。

10プロ以外の人とのコミュニケーションの現状について質問があった後、陽子さんから、遠い人ほど冷静に捉えて、ある意味でコミュニケーションが上手く行っている一方で、**関係性が近い人を軽視したコミュニケーション**になっていて驚くこ

とがあるのではとの指摘がありました。これは目指したい物と真逆だと思うので大事な問いかけだと思いました。

この1年間の進捗とこれから目指す場所について、参加者それぞれの視点から、問いや気づきが次々と投げかけられる時間で、互いにフリーに話し合うのとは違う、まさに一つのテーマを突き詰める「勉強会」のような時間だったと感じました。

どう展開して2024年の目標が出来上がるのかを楽しみにしています。

(A.S 40代女性 北海道)